

会 報

平成17年度 獨協医学会評議員会

日時：平成18年3月31日（金）

評議員会 4：00～5：00 大学223会議室

1. 挨拶 会長 寺野 彰

2. 報告事項

1) 会員現状について 運営委員長 平田幸一

2) 平成17年度事業報告について
..... 編集委員長 小端哲二

3) 平成17年度決算報告について
..... 会計委員 篠田元扶

3. 審議事項

1) DJMS—獨協医学会雑誌—投稿規定改正について
..... 編集委員長 小端哲二

2) 名誉会員承認について 運営委員長 平田幸一

3) 平成18年度事業計画（案）について
..... 編集委員長 小端哲二

4) 平成18年度会計予算（案）について
..... 会計委員 篠田元扶

5) 学会奨励賞決定・同授与及び第33回一般演題
優秀賞授与について 運営委員長 平田幸一

1) 会員現状について 報告事項1)

1. 会員数 960名（H18.3.31現在）

会長 1名
名誉会長 3名
名誉会員 52名
大学 518名
越谷 145名
郵送 241名

2. 評議員 54名

3. 運営委員・会計監査員 22名

2) 平成17年度事業報告について 報告事項2)

Dokkyo Journal of Medical Sciences

—獨協医学会雑誌—の発刊及び配布状況について

○発刊状況

巻 号 (発刊年)	投 稿 数							頁 数			
	総説	原著	症例 報告	特集	短報	計	論文	医 学 会 会 報	抄 録	そ の 他	計
Vol. 32, No. 1 (2005. 3. 25)	英文 和文	0 1	2 5	1 1	0 0	0 7	3 54	16 54	0 0	0 0	16 54
Vol. 32, No. 2 (2005. 7. 25)	英文 和文	0 0	3 1	0 0	0 0	2 1	5 8	23 5	0 21	0 0	23 34
Vol. 32, No. 3 (2005.10.25)	英文 和文	0 0	0 2	0 0	0 12	0 15	2 122	7 122	0 0	0 0	7 122
Vol. 33, No. 1 (2006. 3. 25)	英文 和文	0 0	6 7	0 1	0 0	0 8	6 8				

○配布状況

号 巻 (発刊年)	個人 会員	名誉 会員	交換寄贈 (国内)	交換寄贈 (国外)	献 本 (図書館・広 告業者含む)	合計
Vol. 32, No. 1 (2005. 3. 25)	911	55	216	38	12	1,232
Vol. 32, No. 2 (2005. 7. 25)	896	55	216	38	16	1,221
Vol. 32, No. 3 (2005. 10. 25)	899	55	216	38	16	1,224

3) 平成17年度決算報告について

報告事項3)

平成17年度 決算報告書
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

獨協医学会
(単位 円)

1. 収入の部

科 目	17年度予算額	17年度決算額	差 異	摘 要
前年度より繰越	15,399,239	15,399,239	0	
会費	4,350,000	4,330,000	20,000	
医大補助金	2,000,000	2,000,000	0	
父兄会協賛金	700,000	700,000	0	
同窓会協賛金	300,000	300,000	0	
別刷料	100,000	113,000	△13,000	
広告掲載料	200,000	280,000	△80,000	
抄録利用許諾料	10,000	23,257	△13,257	
預金利息	2,000	1,758	242	足銀・桁銀
収入の部合計	23,061,239	23,147,254	△86,015	

2. 支出の部

(単位 円)

科 目	17年度予算額	17年度決算額	差 異	摘 要
出版費	6,000,000	4,919,756	1,080,244	Vol. 32-1, 2, 3, 英文校正料
依頼原稿謝礼	330,000	330,000	0	Vol. 32-3特集号
査読謝礼	250,000	193,570	56,430	Vol. 32-2, 3・33-1
編集謝礼	60,000	60,000	0	
総会費	500,000	1,111,583	△611,583	講演謝礼・交通費・印刷代等
学会奨励賞副賞	150,000	450,000	△300,000	
共催補助費	1,000,000	950,000	50,000	講演会・研究会の補助
雑費	500,000	640,823	△140,823	プリンター・送料・消耗品等
次年度へ繰越	14,271,239	14,491,522	△220,283	
支出の部合計	23,061,239	23,147,254	△86,015	

上記 平成17年度決算書を監査した結果、相違ない事を認めます。

平成18年3月31日 会計監査

木村 一元 印
佐々木忠昭 印

1) DJMS—獨協医学会雑誌—投稿規定改正について
審議事項1)
DOKKYO JOURNAL OF MEDICAL SCIENCES
—獨協医学会雑誌—
投稿規定 平成18年4月1日

- I. 本誌の投稿論文は、和文または英文で、その内容が他誌に投稿中または掲載されていないものに限る。投稿に際して著者は、二重投稿でない旨を記した誓約書にサイン・捺印し、添付する。但し、~~学位論文としてthesis形式で提出され、編集委員会が認めたものはこの限りではない。~~人体を対象とした研究では、ヘルシンキ宣言について述べられているように、科学および倫理的規範に準じていなければならない。被験者には研究内容についてあらかじめ十分に説明し、自由意志に基づく同意（インフォームドコンセント）取得と記載が必要である。動物を対象とした研究では、動物愛護の立場から適切な実験計画を立て、全実験期間を通じて飼養および保管に配慮した旨の記載が必要である。
- II. 投稿者は獨協医学会会員に限る。
- III. 投稿論文は複数のレフリーによる査読を経た後に、その採否、掲載順序など編集委員会で決定する。掲載後の全ての資料の著作権は編集委員会に属し、他誌への無断掲載は認めない。
- IV. 原稿は次の形式とする。
- (1) 原著 (2) 症例報告 (3) 短報 (4) 総説 (5) 通信 (6) 学位申請論文 (7) その他
 - (1) 原著：次の様式とする。
 1. 原稿は、A4版用紙を用い、ワードプロセッサにて白紙1枚に比較的大きなフォントの読み易い文字で和文の場合20字×20行（マージンを大きくとる）、英文ではダブルスペースで印字する。和文中の外国語言語は欧文フォントを使用し、外来語、植物学名、外国人名、および外国地名などの日本語化した語はカタカナ表記（全角）を使用する。和文、英文ともに頻用される語は略号を用いても良いがなるべく少なくする。略号は初出に正式な語を記し、続けて（略号）を記載する。
 2. 原稿は、A4版用紙25枚以内とし、正1部、副2部、計3部を提出する。但し、副については本文、文献、抄録、図表に限りコピーで良いが、写真は正原稿と同じものとする。
 3. 原稿の記述は、和文の場合表題、欄外見出し（簡潔表題）、著者氏名、所属、連絡先住所、電話番号、FAX番号、要旨（500字以内）、索引用語（和文

5語以内）、本文（緒言、方法、結果、考察、結論）、文献、英文表題、ローマ字著者名、英文所属、英文要旨（ダブルスペース300語以内）、Key Words（5語以内）、の順とする。

英文の原稿も原則として上記に準ずるが、簡潔表題（running title）は40文字以内とし、和文要旨、和文キーワードなどは不要。

4. 図（写真を含む）と表は別紙とし、図1あるいは表1の様に番号をつける。原稿には図表の挿入箇所を欄外に朱記する。図表の原稿はそのまま印刷出来る様に白紙に黒インクまたは印画紙に焼き付けた鮮明なものにする。またそれらの大きさは、刷り上りで1/4頁を原則とする。

写真は裏面に筆頭者氏名、番号、上下を記入する。図表の説明は和文の場合、日本語、英語のどちらも可であるが、英語を選択した場合、表は順に Table 1. Table 2. とし、図（写真）は順に Fig 1. Fig 2. と記載する。カラー印刷、またはトレーシングを必要とする場合は実費を徴収する。

5. 数字は算用数字を用い、計量単位はSI単位を原則とする

（例 mg, g, kg, mg/dl, ml, l, mm, cm, m, cm², °C など）。

6. 文献

- 1) 文献は本文中に引用番号順に配列し、論文の最後に文献としてまとめる。和文、英文ともに「印刷中」あるいは“in press”は文献として記載するが、私信などは本文中あるいは脚注に記載するにとどめる。

- 2) 文献は次の形式による。

著者名、論文表題、雑誌名、巻、頁（始めと終わりの頁）発行年（西暦年号）。

- 3) 雑誌名の略号はIndex Medicusを参考とし、和文雑誌名は略記しない。

- 4) 著者名は、日本人は姓と名、外国人は姓と名（頭文字）とする。

- 5) 単行本の引用には著者または編集者、書名、出版社名とその都市名、引用頁、発行年を記入する。

- 6) 著者名、編者名が4名以上の場合には最初の3名を書き、他は、他、または et al とする。

例 1) 酒井昇, 中丸裕爾, 栗原秀雄, 他：甲状腺嚢胞に対するエタノール硬化療法を試み。耳鼻と臨床 44：12-15, 1998.

例 2) 清水潤, 西山和利, 武田浩一, 他：筋生検所見で type II atrophy を認めた進行性半側萎縮性の1例（抄）臨床神経学 31：93, 1991.

- 例 3) Sandman K and Reeve JN : Origin of the eukaryotic nucleus. Science 280 : 501, 1998.
- 例 4) Kerkar N, Hadzic N, Davies ET, et al : De-novo autoimmune hepatitis after liver transplantation. Lancet 351 : 409-413, 1998.
- 例 5) 大澤美貴雄 : 視覚刺激による事象関連電位 (ERP). 臨床誘発電位ハンドブック. 黒岩義之, 蘭生雅弘 (編), 中外医学社, 東京, pp210-213, 1998.
- 例 6) Tanaka H, Hodumi A, Iwai T, et al : Evaluation of ERPs electrical field distribution in cortical and subcortical dementia. in "Brain Topography Today". ed by Koga Y, Nagata K, Hirata K. Elsevier Science BV, Amsterdam, pp544-551, 1998.
- (2) 症例報告
- 1) 書式は原著に準ずる. 但し, 要旨は300字以内, 索引用語は3語以内とする.
 - 2) 原稿の長さはA4版用紙10枚以内とする.
- (3) 短報
- 1) 独創的な研究, 工夫, 仮説などを内容とする.
 - 2) 書式は原著に準ずる. 但し要旨は不要とし, 索引用語は1語とする.
 - 3) 原稿の長さは A4版用紙4枚以内とする.
- (4) 総説
- 原則として編集委員長からの依頼により投稿されるものとし, A4版用紙20枚以内, その他は原著に準ずる.
- (5) 通信
- 必ずしも学術的な内容に限らず, 広く会員の医療活動に関するものとする.
- (6) 学位申請論文
- 「学位申請論文の執筆投稿指針」を参照する.
- (7) その他
- ~~学位論文としてthesis形式で提出されたもの, その他編集委員会が認めたものなどとする.~~
- V. 備考
1. 投稿にあたっては, 人権を損なう恐れのないように配慮するのみならず, 実験動物の論文においても, 動物の維持・管理や疼痛の緩和などに配慮し, 研究計画が研究実施機関の倫理委員会や動物実験委員会等によって承認された研究であることを明記する.
 2. 論文掲載が決定した後, 最終原稿を収録したフロッピーディスク (3.5インチ, TXT形式で保存, ソフトは指定しないが使用機器名, ソフト名を明記する) を提出する.
 3. 著者校正は初校のみとする. 校正は誤植, 組版の誤りを訂正することにとどめ, 内容を変えないこと.
 4. 掲載原稿, フロッピーディスクは返却しない.
 5. 刷り上り1頁は和文原稿用紙 (20字×20行) 5枚分を目安とする.
 6. 掲載料は, 次の基準による.
 - 1) 別刷は30部まで無料とし, それ以上は実費とする.
 - 2) 依頼された総説は無料とする.
 - 3) 特別掲載については別に定める.
- 2) 名誉会員の承認について (平成18年4月1日付)
- 審議事項2)
- 江口光興 小原喜隆 早乙女紘一 林 輝美
藤岡睦久 馬場廣太郎 森 三樹雄
- 3) 平成18年度事業計画 (案) について 審議事項3)
- 『DJMS—獨協医学会雑誌—』の発刊及び配布について
- 1) 発刊回数 3回
 - 2) 発刊頁数 900頁 (300頁×3回)
 - 3) 発刊部数 1,300部 (1刊)
 - 4) 発刊時期及び締め切り
- Vol. 33, No. 2
2006. 7月発刊・2006. 2月末日締め
- Vol. 33, No. 3
2006. 10月発刊・2006. 5月末日 ♪
- Vol. 34, No. 1
2007. 3月発刊・2006. 10月末日 ♪

4) 平成18年度会計予算(案)について

審議事項4)

平成18年度 予算書(案)
(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

獨協医学会
(単位 円)

1. 収入の部

科 目	18年度予算額	17年度予算額	差 異	摘 要
前年度より繰越	14,491,522	15,399,239	△907,717	
会費	4,350,000	4,350,000	0	
医大補助金	2,000,000	2,000,000	0	
父兄会協賛金	700,000	700,000	0	
同窓会協賛金	300,000	300,000	0	
別刷料	100,000	100,000	0	
広告掲載料	200,000	200,000	0	
抄録利用許諾料	10,000	10,000	0	
預金利息	2,000	2,000	0	足銀・栃銀
収入の部合計	22,153,522	23,061,239	△907,717	

2. 支出の部

(単位 円)

科 目	18年度予算額	17年度予算額	差 異	摘 要
出版費	6,000,000	6,000,000	0	Vol. 33-1, 2, 3・英文校正料
依頼原稿謝礼	390,000	330,000	60,000	特集号原稿依頼 13名
査読謝礼	250,000	250,000	0	Vol. 33-2, 3・Vol. 34-1
編集謝礼	60,000	60,000	0	
総会費	500,000	500,000	0	講演謝礼・交通費・印刷代等
学会奨励賞副賞	300,000	150,000	150,000	
共催補助金	1,000,000	1,000,000	0	講演会・研究会の補助
雑費	400,000	500,000	△100,000	送料・消耗品等
次年度へ繰越	13,253,522	14,271,239	△1,017,717	
支出の部合計	22,153,522	23,061,239	△907,717	

5) 学会奨励賞決定及び授与について 審議事項5)

○内科学（呼吸器・アレルギー） 太田真弓先生

Vol.31, No. 1 March 2004

Airway Expression of Smad7, a TGF- β -inducible Inhibitory Molecule of TGF- β Signaling, Decreases after Repeated Airway Antigen Challenges

○越谷病院小児科（城西病院 小児科） 加賀谷厚先生

Vol.31, No.1 March 2004

アフガニスタン難民の低栄養児の月別変動の検討

第33回 獨協医学会一般演題優秀賞授与について

最優秀賞

○内科学（血液） 牧 和宏先生

Dysplastic definitive hematopoiesis in AML1/Evi-1 Knock-in embryos

優秀賞

○病理学（人体分子） 富永圭一先生

Estrogen receptor methylationの潰瘍性大腸炎癌化危険因子としての可能性

○外科学（胸部） 荻部陽子先生

肺癌におけるDicerの発現と臨床病理学検討